

服装についての確認事項

本校は、基本的に服装・髪型等は自由です。ただし、おしゃれをするための自由ではないということを確認してください。制服や厳しい服装頭髪規定に縛られない自由がある反面、その場に適した服装を選ぶ責任と、自分をより良く表現できる服装を決めていく判断力が必要になります。このような力を養い、社会性のある個性豊かな人になってほしいと思っています。一人一人がこのことを意識して、自分の服装を考えてください。

《 注意事項 》

① 学校に登校するのにふさわしい服装をしましょう。

華美な服装や高価な服装・装飾品など、高校生として不適切と思われるものは避けてください。また、スウェットの上下にサンダル履きのようなスタイルで登校するのも、不適切です。家庭内でもよく話し合っ、清潔で活動的な服装に心がけてください。

② 中学の制服や他の高校の制服を着用してはいけません。

制服は、その学校の生徒である証です。本校の服装自由の意図をよく理解して、他校の制服は着ないでください。

③ 運動着についても、中学や他の高校のものは禁止とします。

運動着で校外に出ることもありますので、上記の制服と同じ扱いとします。運動着は体育などの実習授業で使用するものですので、運動に適している動きやすい服装と運動靴（体育館用、グラウンド用）を用意してください。

④ 鞆(カバン)はなるべく丈夫で大きいものを用意してください。

生徒用のロッカーはありませんので、毎日、教科書や運動着を持ち歩くこととなります。荷物が多いことを考慮して、リュックなど、丈夫で大きい鞆を用意してください。

⑤ 儀式の服装

入学式・卒業式・始業式・終業式などの時には、公式行事にふさわしい服装をしてください。